# 世界最小の落し物追跡タグ「MAMORIO」を活用したお忘れ物通知サービス 東急線渋谷駅で試験導入

東京急行電鉄株式会社 MAMORIO株式会社

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)は、お忘れ物の早期発見・通達・受け渡しを目的に、11月15日から約6カ月間、東急線渋谷駅でMAMORIO株式会社(以下、MAMORIO社)の落し物追跡タグを活用したお忘れ物検索・通知サービス(以下、本サービス)を試験導入します。

MAMORIO社は、Bluetooth Low Energy(※)を搭載した世界最小(35.5mm)の落し物追跡タグ「MAMO RIO」(以下、追跡タグ)及び「MAMORIO アンテナ」(以下、専用アンテナ)を活用したお忘れ物通知サービスを展開しています。ベンチャー企業と東急グループの事業共創を目的とした「東急アクセラレートプログラム2015」に応募していたことから、今回の協働が実現しました。

本サービスの内容は、追跡タグを付けた所持品を紛失した際、MAMORIO社が提供する「クラウドトラッキング機能」によって、紛失物の位置情報を確認することができるというものです。具体的には、追跡タグから発信されている位置情報を、駅などの公共施設に設置する本サービスの専用アンテナが受信することで、紛失物の位置情報を通知することができます。

今回の試験導入では、専用アンテナを東急線渋谷駅のお忘れ物受付所に設置することで、追跡タグの付いたお忘れ物のアンテナから一定範囲内にいる持ち主に、位置情報を通知することができ、お忘れ物の早期受け渡しが可能となります。今回の試験導入では、お客さまからのご意見をいただきながら、検知精度について改良を図ると共に、紛失時の連絡先のお知らせを含むサービス改良についても検討します。

本実験結果を踏まえ、MAMORIO社は、各種交通機関や商業施設などの各種遺失物センターへの専用アンテナ設置を進めることで、追跡タグの利便性向上に寄与し、「なくすを、なくす。」社会の実現に貢献していきます。

また、東急電鉄は、今後もご利用されるお客さまに、IoT技術なども活用した利便性の高いサービスを提供することで、安全、安心、快適な東急線を目指していきます。

本サービスの詳細は別紙のとおりです。

※近距離無線通信規格 Bluetooth 4.0 の呼称。2016年現在、多くのスマートフォンデバイスが本規格の送受信に対応しており、「低消費電力」、「低コスト」を特徴としている。



落し物追跡タグ「MAMORIO」



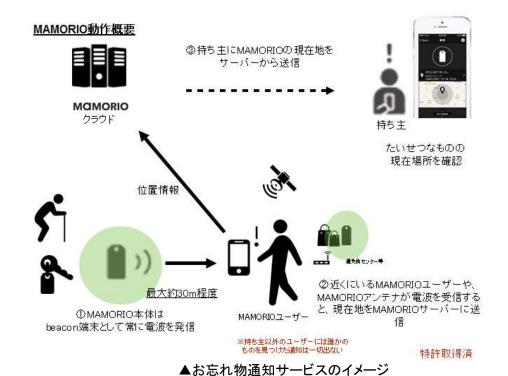
「MAMORIO」利用イメージ

以上

#### 【別紙】

## 世界最小の落し物追跡タグを活用したお忘れ物通知サービス試験導入の概要

- 1. 導入期間 2016年11月15日から約6カ月
- 2. 導入場所 東横線・田園都市線 渋谷駅ヒカリエ2改札口横のお忘れ物受付所
- 3. 内 容 落し物追跡タグ「MAMORIO」から発信される位置情報を、MAMORIO社のオンラインサーバーを介してお客さまに通知するための専用アンテナを設置します。追跡タグを付けたお忘れ物が届くと、お客さまに位置情報が通知され、渋谷駅で保管されていることがわかります。あわせて、お客さまからご意見をいただき、検知精度の向上や連絡先のお知らせなど、将来的な活用方法を検討します。



.

▲お忘れ物通知のイメージ



▲位置情報通知のイメージ

4. 落し物追跡タグ「MAMORIO」について



▲落し物追跡タグ「MAMORIO」



▲利用イメージ

- ・対応 O.S. Bluetooth4.0 に対応した iOS9 (iPhone:5S 以降、iPad:第3世代以降、iPod touch: 第5世代以降、iPadmini) 以上の機種、Android4.3 以上の機種
- ·有効範囲 半径約30m程度
- ・販売価格 オープン(実売3,500円前後)
- ・購入方法 MAMORIO 社運営サイト「MAMORIO ストア」及び各種小売店舗
- 5. お客さまからのお問い合わせ先

東急お客さまセンター TEL: 03-3477-0109

営業時間:月~金8:00~19:00、土日祝9:30~17:30

(年末年始などを除く)

以 上

#### (参考)

#### ■MAMORIO株式会社について

- 1. 会 社 名 MAMORIO株式会社
- 2. 代表者 增木大己
- 3. 設 立 2012年7月
- 4. 所 在 地 東京都千代田区外神田3-3-5ヨシイビル
- 5. 事業内容 ポータルサイト「落し物ドットコム」の運営、落し物追跡タグ「MAMORIO」の開発
- 6. U R L http://company.mamorio.jp/

# ■東急アクセラレートプログラムについて

## 1. 概要

2015年6月から、法人設立からおおよそ5年以内のベンチャー企業を対象に、東急線沿線の生活利便性を高める新たなサービスを創出すること、ならびに渋谷を中心としたベンチャー企業の持続的な成長を支えるエコシステムを構築し、渋谷をグローバルなイノベーション拠点にすることを目的にプログラムを運営しています。

2016年4月からは第2期目を迎え、対象となる「交通」、「不動産」、「生活サービス」、「IoT・スマートホーム」、「広告ビジネス」、「観光・インバウンド」の事業領域において、東急線沿線の生活利便性を高めるBtoC、BtoBtoC のサービスやプロダクトを募集しました。

審査を通過した企業は、東急線沿線に集積する東急グループの広告媒体や施設、顧客基盤、営業網、株式会社東急総合研究所の各種調査データなどを利用したテストマーケティングを行えるほか、当社との業務提携なども検討します。今年度は9月20日にテストマーケティングを行うベンチャー企業を採択する最終審査会が開催されました。

MAMORIO株式会社は、2015年11月の最終審査対象には残りませんでしたが、社会的な価値のあるサービスを展開するベンチャー企業として最終審査会のライトニングトークに登壇しました。

## 2. URL

http://www.tokyu-ap.com/

以 上